

平成29年11月14日
首都圏新都市鉄道株式会社

【お詫び】南流山駅における普通列車の早発について

首都圏新都市鉄道株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：柚木 浩一）では、11月14日（火）9時44分頃、南流山駅において普通列車（下り）が定刻より約20秒早発するという事象が発生いたしました。

お客様には大変ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

記

- 1 発生日時 : 平成29年11月14日（火） 9時44分頃
- 2 発生場所 : 南流山駅（千葉県流山市南流山2-1）1番線
- 3 概要 : 平成29年11月14日（火）9時44分頃、第5255列車（秋葉原9時17分発、普通守谷行き）が、南流山駅に定刻9時43分40秒に到着。当該乗務員はドア開操作後、お客様の乗降取り扱いを行いました。その後、定刻9時44分40秒の発車のところ、発車時刻を十分に確認しないまま、ドア閉じ操作を行い、9時44分20秒に発車（出発操作）してしまいました。
これにより、駅時刻表との相違はなかったものの、定刻より約20秒早発するという事象が発生いたしました。
なお、この件でお客様からの苦情等はありません。
- 4 原因 : 当該乗務員が、発車時刻を十分に確認せず、出発操作を行ってしまった事によるものです。
- 5 影響 : 16時00分現在、お客様より当該列車にご乗車出来なかった等の申告はございません。
- 6 再発防止策 : 基本動作を徹底するよう、当該乗務員に対し指導いたしました。

以上